

三八六四番

官つかさこそ さしても遣やらめ さかしらに 行きゆし荒あら  
雄をら 波なみに袖そで振ふる

三八六五番

荒あら雄をらは 妻め子こが産な業りをば 思おもはずろ 年としの八や年とせ  
を 待まてど来きまさず

三八六六番

沖おきつ鳥とり 鴨かもといふ舟ふねの 帰かへり来こば 也や良らの防さき人もり  
早はやく告つげこそ

三八六七番

沖おきつ鳥とり 鴨かもといふ舟ふねは 也や良らの崎さき 廻たみて漕こぎ来く  
と 聞きこえ来こぬかも